

岩国市の小学生が 畜産ふれあい体験学習で牛とふれあい

畜産技術部(畜産試験場)

平成21年10月6日

9月30日(水)、(社)山口県畜産振興協会の主催で、岩国市神東小学校の児童(全校児童27名)を対象とした畜産ふれあい体験学習が開催されました。

岩国市の南部区域では、家畜に接する機会のない小学生が牛について学習して肉用牛を知り、牛肉ができるまでを理解することで食の大切さを学ぶことを目的として開催されたものです。

畜産技術部から黒毛和種の子牛2頭を連れて行き、児童は実際に触ったり、牛の身体測定や哺乳体験などの様々な体験を行いました。

その後、教室に帰って牛に関する質問時間を設けたところ、「牛はどれくらい食べるの?」「どのくらいの期間でお肉になるの?」など、素直な質問が次々と出され、肉用牛に対する理解を深めていました。

当部では、これからも畜産の理解促進に努め、小学生を対象とした食育など、学校でのふれあい活動にも積極的に参加していきます。



子牛を触ってみよう！



哺乳体験の様子